

市全体 音・歩幅・チームワーク 合同感覚訓練『パットゴルフ大会』



▲パートナーがタンバリンでカップの位置をつたえます

10月13日金布津町内のパットゴルフ場で、南島原市「アイ愛会」と雲仙市「小浜塾」による視覚障害者合同感覚訓練パットゴルフ大会が行われました。

今回で5回目を数えるこの訓練は、指導に当たられる永井和子先生(長崎身体障害者更生相談所・視覚障害リハビリテーション担当)が、「自分自身が体験したものの中から、地域にあるもので、訓練に適したもの」として発案。視覚障害者と同時にボランティアの方の訓練にも適しているということで毎年行われています。

競技方法は、パートナーが鈴やタンバリンなどを使い、カップの位置を競技者に伝達。音のする方向や自分の歩幅の感覚でパッティングします。

先生は「目になってくれる人がいれば、(運転以外は)なんでもできる」との考えから、視覚障害者の積極的な活動を促しています。一方、ボランティアの人には「決定するのは、あくまで(視覚障害者)本人です。プレーする人の目になってあげてください」と指導されました。今回で2回目の参加となった原田芳美さん(加津佐町)は、「アップダウンが難しいですが、音を頼りに優勝を目指します」とすてきな笑顔で話されました。

市全体 飲酒運転撲滅にも一役

第1回 南島原市一般愛好者ソフトボール大会

これまで各町単位で開催されていた、一般愛好者ソフトボール大会が、新市発足後初めて10月15日(日)に有家、布津を会場として開催されました。大会はファーストピッチAクラス(11チーム)およびBクラス(11チーム)とスローピッチ(6チーム)に分け競技しました。どの試合も名勝負でしたが、親睦を深めることをおまな目的とするこの大会は和気あいあいの中での真剣勝負で、選手の皆さんはいい汗を流していました。



▲参加者を代表して飲酒運転撲滅宣言を行う吉岡巖さん

また、開会式では参加者全員を代表し、ひまわりチーム代表の吉岡巖選手が「酒を飲む場所へは車で行かない。車の人には飲ませない。飲んだら歩いて帰るか。タクシーまたは代行運転で帰る」という『飲酒運転撲滅宣言』を南島原警察署交通課長の前で言い、飲酒運転は犯罪です、絶対にやめましょう。」



▲Aクラス優勝の長野チーム(西有家)



▲Bクラス優勝のなかよしクラブ(南有馬)



▲スローピッチ優勝のキャッツチーム(有家町)

口之津 ラケットを架け橋に
第91回 口之津・天草親善ソフトテニス大会

10月29日(日)有家総合運動公園テニスコートで、第91回口之津・天草親善ソフトテニス大会が開催され、両地域の親睦を深めるとともに、長崎・熊本・鹿児島の3県架橋の必要性をアピールしました。

この大会の歴史は古く、大正4年(1915)の夏、当時の口之津第一小学校へ天草出身の教師が赴任したことがきっかけとなって始まりました。もともと口之津町にテニスが普及したのは明治10年代ごろのようで、外国船員たちによって持ち込まれ、ものめずらしかったこともあり、流行したといわれています。以来戦争による一時期の中断はあったものの、現在まで絶えることなく続いてきた歴史ある大会です。

松島市長はいさつの中で「選手皆さんのひいおじいさん、おじいさん、お父さん方がラケットをバトンとしてリレーされてこられた『友好の絆』を考えるとときに胸が熱くなる思いがします。これほど歴史のある、県を越えての親善大会は全国に誇れるものです」と述べ、選手団を歓迎しました。また「帰りの(船の)時間を気にせず、自由に往来ができるよう、地元住民の方々と一体となって、3県架橋を推進したい」と決意を新たにしました。



▲ラケットを架け橋に親睦を深めた口之津・天草のテニス愛好者の皆さん



▲県内各地から強豪19チームが参加



▲南島原市内のチームも大健闘！

有家 めざせ未来のVリーグ選手！

第8回 井上杯ジュニアバレーボール大会

10月29日(日)有家小学校および新切小学校体育館で、有家ジュニアバレーボールクラブ主催「第8回井上杯ジュニアバレーボール大会」が開催され、島原市や雲仙市、遠くは佐世保市からの参加を得て、19チームによる熱戦を繰り広げました。

井上杯は現在高校日本一のチームである、九州文化学園バレーボール部の井上博明監督(有家町久保出身)にちなんだ大会で、技術の向上および児童間の親睦を深めるとともに、児童の健全育成を図る目的で開催されています。監督は「大会を開催していただき、大変ありがたく思います。バレーボールはみんなでボールを落とさないように、協力しあいながら相手のコートに落とすという難しい競技ですが、やりがいのあるスポーツです。今回参加した選手の中から将来のバレーボール選手が出てくるよう頑張ってもらいたい」と話されました。今大会には南島原市内の小学校10チームが参加しましたが、優勝したのは雲仙市の千々石小学校でした。次回の大会では上位独占！を期待しましょう。